

科 目 名		学年	
データベース応用 : DataBase Application		2K	
教 員 名	内田保雄 : UCHIDA Yasuo		
単 位	授 業 時 間	科 目 区 分	
2	100分×15回	選択	
授 業 概 要		授 業 形 態	
Web を代表例とし、テキスト、静止画、音声、映像など様々な形態のデータが複雑に関連し、また複雑な包含関係を有した情報空間が構成されている。このようなマルチメディアコンテンツの複雑かつ自由な関係を表現する仕組みとしてオブジェクト指向データベースおよびXMLデータベースの講義と演習を行う。		演習・前期	
到 達 目 標		評 価 方 法	
(1)関係データベースの概念が説明できる。 (2)オブジェクト指向データベースの概要について説明できる。 (3)XMLデータベースが構築できる。		①期末試験(80%)、②自学自習によるレポート(20%)によって評価する。	
学 習 ・ 教 育 目 標	D①	JABEE基準1(2) (d)-(3)	
授 業 計 画	回	項 目	内 容
	第1	授業の目的・意義	データベース応用の目的・意義、および学習内容の概要について説明する。
	第2	オブジェクト指向データベース(1)	オブジェクト指向データベースの概要
	第3	オブジェクト指向データベース(2)	複合オブジェクト
	第4	オブジェクト指向データベース(3)	オブジェクト識別性
	第5	オブジェクト指向データベース(4)	カプセル化
	第6	オブジェクト指向データベース(5)	継承
	第7	オブジェクト指向データベース(6)	オブジェクト操作言語
	第8	オブジェクト指向データベース(7)	オブジェクトリレーショナルデータベース
	第9	XMLデータベース(1)	XMLの概要
	第10	XMLデータベース(2)	XMLデータとデータモデル
	第11	XMLデータベース(3)	XMLデータベース管理システム
	第12	XMLデータベース(4)	XML問合せ言語
	第13	XMLデータベース(5)	XMLプログラミングとAPI
	第14	XMLデータベース(6)	XSL
第15	まとめ	全体の学習事項のまとめを行う。また、授業評価アンケートを行う。	
自学自習の内容	レポートを課す。		
関連科目	データベース論		
教科書	なし		
参考書	実践XMLデータベース構築(成玄稔・オーム社)		
授業評価・理解度	最終回到授業評価アンケートを行う。		
副担当教員			
備考	Webで資料を提示する。		